



# ニュースレター

2022年（令和4年）5月4日 グリーフワークかがわ広報部

## 【技術援助事業】

### 2022年度ゲートキーパー普及啓発事業報告

2022年4月5日（火）丸亀市新任職員を対象とするゲートキーパー普及啓発事業が行われ、当法人から講師として杉山洋子、ローマ真由子が派遣されました。テーマは「自殺予防の基礎を学ぶ～自殺予防のために私たちができること～」、受講者は2022年度新規採用職員26名でした。

主として講義は杉山、演習はローマが担当としましたが、二人同時に前に立ち、受講者にもマイクを回し、互いに対話ができるような形を試みました。

まず、杉山から「NPO法人」としての活動の意味と当法人のミッションについて説明を行い、行政とNPO法人は、それぞれの役割を尊重し、協働していけることを伝え、グリーフワーク、グリーフケア、ゲートキーパーについて解説を行いました。

次に、ローマから、グリーフワークはすべての人が当事者であることを解説し、受講者は、今、新しい生活が始まっているところであり、人生の華やかな場面でも喪失があること、人生は変化を生きていること、生活者としての視点が行政の立場でも重要であることを語り、各自で自分の喪失を振り返る演習を行いました。

振りかえりの演習をとおして、今気づいたことを隣同士で話し合う時間を作り、発表をしていただきました。「自分の生活を振り返るということをこれまでしたことがなかった」「自分のようなささやかな人生でも喪失があった」「いろいろなことを乗り越えて、頑張ってきた自分に気づいた」「進学、就職、結婚と、新しいことを選択するとき、得るものもあるが失うこともあると気づいた」という意見が語られ、中には、身近な人の死について想起したという語りもありました。

ローマが受講者の発言を受けつつ、自分を労うことがセルフケアになり、落ち着いたコンディションにあって初めて人の話を聴けることを解説しました。そして、職場でお互いに支え合える環境を、ここにいるみなさんから作っていけると激励しました。

ゲートキーパーとは人の心を理解しようとする姿勢で人に寄り添っていける人であり、その関わりの延長として、自殺予防ということが含まれてきます。つまり、自殺予防とは特別な場面に限定されたものではなく、安心して語り合える環境を創っていくことが、延いては、自殺予防に繋がると思います。生き辛くなった時にも孤立せず、支えられる希望を持ち続けられるためには、苦難の中にいる仲間の心に対する想像力が行き来する社会が必要です。

最後は、そうした地域づくりのために、メンタルヘルスの課題について行政だけで抱えようとするのではなく、私たちNPO活動と繋がっていただき、行政と地域の活動団体が、それぞれが役割を果たしつつ協働していきたいと結びました。（文責：杉山洋子）

◆2022年4月10日 第170回理事会◆

《審議事項》

**第1号議案 会計報告に関する事項**

現在2021年度決算の作業中であり、4月15日の岡山NPOセンターのコンサルテーションを受けて作業を完了するということで了承された。

**第2号議案 2022年度事業計画に関する事項**

香川県地域自殺対策強化事業補助金は人的経費としての支出に制約が大きく、テーマ募金との対象事業との仕分けを行いたい、テーマ募金についてどこまで目標額を上げて予算組することが可能か検討を要する。対面型個別カウンセリングとヘルプライン電話カウンセリングの料金について、公益性の意味から減免も必要であるが、専門性を持った技術的カウンセリングを責任をもって行うという観点から有料の意味もあり、総会で諮ることとなった。グループミーティングについては寄付金を募る形をとることとなった。香川県地域自殺対策強化事業補助金については、費目の見直しと、会員に対しても補助の対象となるよう今後県に申し入れていくこと、2022年度事業計画については原案通りで了承された。

**第3号議案 各種規程の見直しに関する事項**

次の3点について、次回の理事会で変更案を諮ることです。①定款について 理事会についてはオンラインでの参加可能とすること。②役員報酬規程について 監事に対してのみでなく理事も含めて報酬の支払いを可能とする。③報償費及び委託料に関する支払い規程について 報償費について予算の範囲内に定めることと変更する。

**第4号議案 第18回社員総会に関する事項**

総会は6月12日（日）13時から開催することが決まっており、監査の日程調整、議案書の作成、発送作業等の準備について決定した。

**第5号議案 2022年度認定カウンセラー研修年間計画に関する事項**

4月28日、5月1日相談事業オリエンテーション担当者は杉山理事長、村上理事が行うこと、その後は年間計画表に基づき今月のカウンセラー会議にて各カウンセラーに確認・周知することとなった。

**第6号議案 各事業の記録・報告に関する事項**

カウンセリング事業や講師派遣、研修事業等について記録様式や方法の統一を整理することとし、各テンプレート、記録が必要な事業の一覧表を作成し、次回理事会にて提示することです。

**第7号議案 身近な人のグループミーティングの開催地の追加について**

三豊市自殺予防対策協議会で正式に議題として上げてもらえるようにするため、企画書を作成し三豊市と協議の場を設ける方向で今後も引き続き議論を行うこととなった。

◆2022年4月17日 第112回認定カウンセラー会議◆

- 1 3月の事業報告  
相談、技術援助、普及啓発各事業について報告を行った。
- 2 周知事項  
理事会から、2022年度グリーンカウンセラー養成講座・基礎コースの予定について説明があり、2021年度に認定されたカウンセラーも積極的に講師を担っていくよう呼びかけがあった。
- 3 認定カウンセラー研修の年間計画について  
研修担当理事から計画案が示され、担当者の調整と確認を行っていくこととなった。